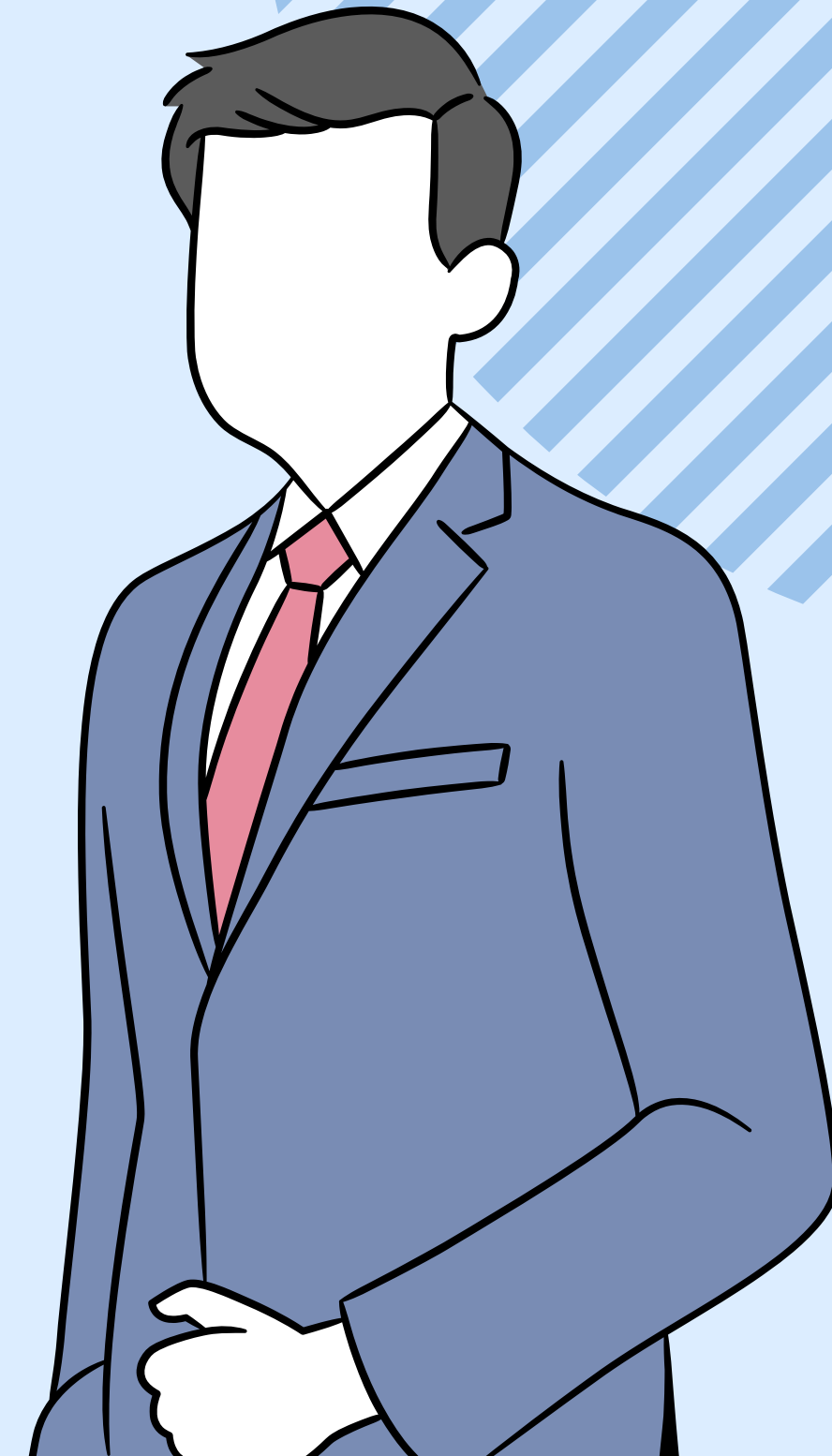


公益社団法人東京青年会議所
江戸川区委員会

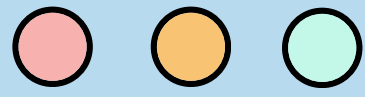
江戸川区長選挙 ネット討論会

2023年4月16日



本日の流れ

- 01 開会宣言
- 02 予定者自己紹介
- 03 趣旨説明 注意事項
- 04 共通質問
- 05 クロストーク
- 06 閉会宣言



齊藤 たけし



【氏名】

齊藤 たけし

【生年月日】

昭和38年3月30日

【学歴】

早稲田大学社会科学部卒業

【職歴】

- 1982年（昭和57年）江戸川区入区
- 2007年（平成19年）医療保険課長
- 2011年（平成23年）財政課長
- 2014年（平成26年）福祉部長
- 2018年（平成30年）江戸川区教育長
- 2019年（平成31年）江戸川区長

【趣味】

ラグビー、野球観戦、音楽鑑賞



セバタ 勇



【氏名】

セバタ 勇 (瀬端 勇)

【生年月日】

1949年12月2日生まれ

【学歴】

平井東小学校・小松川第一中学校を経て
都立墨田川高校卒業

中学卒業後、民主青年同盟加盟、
地域青年サークルや高校社会科学部で活動

【職歴】

文理書院など民間会社入社後、
民主青年同盟江戸川地区委員長、
都委員会や中央委員会常任委員を歴任

江戸川区議会議員初当選

江戸川区議会、行財政改革特別委員会委員長、
子育て教育力向上特別委員会副委員長を歴任

【趣味】

映画鑑賞・読書・水泳

区の目指すべき 将来像

○ ○ ○ ○



斉藤 たけし



将来像：
子どもから高齢者まで、
障害の有無に関わらず一人ひとりの個性を
大切に協力し合う「**ともに生きるまち**」

思い：
1期目は、2100年・2030年のめざす姿を
描いた区のビジョンを策定しました。

そこでの理念が、区のめざす将来像です。
今後はその実現のため、未来への道筋と
具体的な方策を示し、実行に移していきます。



セバタ 勇



憲法に基づく地方自治
江戸川区政への改革。

くらしの土台となる平和を守る
憲法9条を活かし、**義務教育の完全無償化**、
地方自治の本旨による**住民福祉の増進**を図
る。

区の現状認識

○ ○ ○ ○



斉藤 たけし



現状認識：

区の誕生から90年が経ち
これまで右肩上がりであった人口がピークに
達したほか公共施設も順次老朽化するなど
ターニングポイントを迎えています。

思い：

将来に向けてどう行動すべきか
岐路に立っています。

強みを伸ばし弱みを克服しつつ、
2100年を生きる世代にもより良い江戸川区が
受け継げるよう取り組みます。



セバタ勇



公契約条例や子どもの権利条例、
性の平等と多様性尊重条例など、
共生社会への前進はあるが、
全都1位の2,370億円の積立基金を
区民の暮らし応援に活用しない冷たい区
政。

区の解決したい課題



斉藤 たけし



課題：

- ① **災害対策**
- ② **少子化対策**
- ③ 生活と経済の コロナ禍からの回復

思い：

- ① 区民の生命を最優先とし、水害や地震などへの対策を進めます。
- ② 20年前に比べ出生数が2/3にまで減少している状況を好転させます。
- ③ 区民生活や経済を回復させ、さらなる発展につなげます。
→いずれも信念を持って立ち向かい、区民の命と暮らしを守ります。



セバタ勇



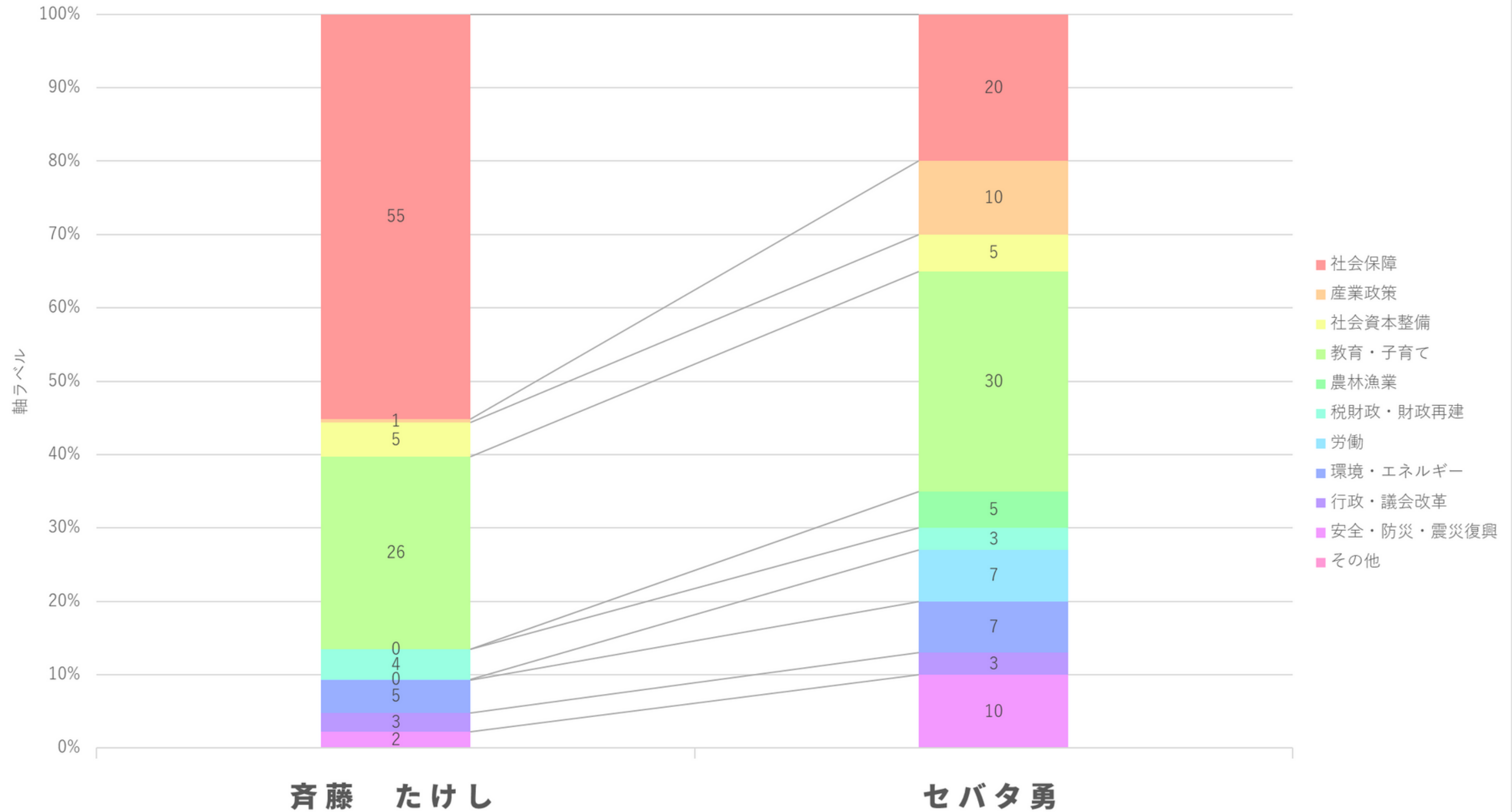
全都1位、全国2位の積立基金など豊かな財政を生かす福祉推進の心。

保育・教育に必要な**人手不足を解消**し困難な現場を支援する姿勢。

大規模水害等から生命・財産を守る**現実的で可能な災害対策**。

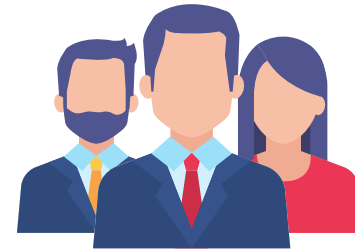
政策分野の注力度

(予算を100ポイント持っているとしたときに、各分野への配分)

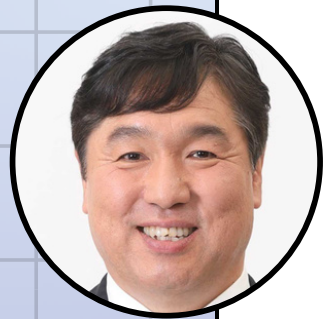


課題を解決する ための重要政策

○ ○ ○ ○



第1 優先政策について



政策対象

災害対策

数値目標

区民世論調査において
区政への要望で上位に挙がる
「水害対策（46.7%）」
「震災対策（32.8%）」
の割合の減少

予算

危機管理費や
都市開発費、土木費、
学校改築に係る予算など、
様々な分野に係る予算を
総動員して総合的に実施

手段

- ハード・ソフト両面での対策**
- ・避難所となる学校の改築
 - ・堤防の整備
 - ・排水ポンプの整備
 - ・高台まちづくり
 - ・住宅の耐震化
 - ・感震ブレーカーの全世帯への配付
 - ・避難行動要支援者に対する
個別避難計画の作成



政策対象

教育・子育て

数値目標

区立保育園全園で0歳児保育を実施
小中学校の給食費無償化

大学・専門学校の
給付型奨学金、年100万円を
100人に拡充
補聴器助成1,000人に10万円
公契約条例の推進

予算

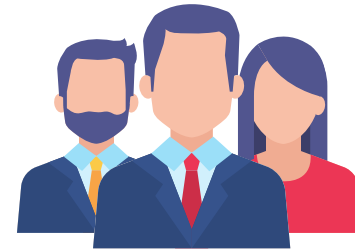
本人からご説明

手段

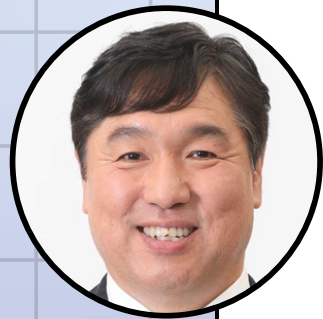
- ・区立保育園での0歳児保育の拡大
- ・学校給食費無償化の促進と
義務教育の完全無償化
- ・給付型奨学金や奨学金返還支援の
提供による子育て経済的不安解消
- ・認知症予防として補聴器助成拡充
- ・労働報酬下限額の底上げ

課題を解決する ための重要政策

○ ○ ○ ○



第2 優先政策について



政策対象

少子化対策

数値目標

出生数の回復
(令和3年4,683人)

予算

既存施策の再構築や基金の活用などによって対応。
単年度ごとに施策を見直し、特に収支が赤字になった時は事業の中止または中断を行います

手段

- 学校給食費の無償化
- 出会い・結婚、妊娠・出産支援
- 人生のステージに応じた支援提供
- 経済的支援のほか、人とのつながりを活かした施策の展開
- 区独自の施策を50個に拡大
- 「50の子育てプラン」の展開



政策対象

安全・防災 震災復興

数値目標

耐震化率100%

予算

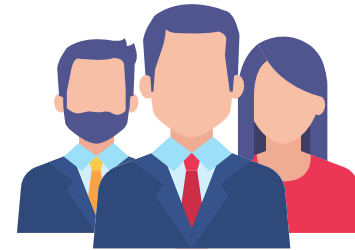
- 約70億円
- 住民犠牲や負担を伴わない
 - 現実的堤防強化
 - ポンプ所機能強化
 - 住宅の耐震率を100%にするためのシェルター助成
 - 太陽光パネル蓄電池助成の拡充
 - 中小企業・商店街の支援

手段

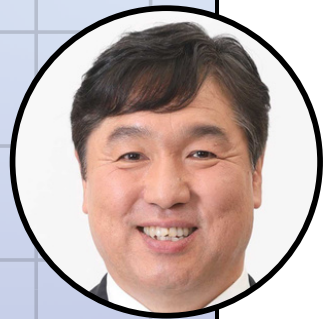
- 内水氾濫対策として
ポンプ所機能強化
- 止水板支援や耐震シェルター助成等、
きめ細かい防災対策

課題を解決する ための重要政策

○ ○ ○ ○



第3 優先政策について



政策対象

健全財政の堅持

数値目標

健全財政の基準の一つである
経常収支比率70~80%の維持

予算

区政全体で推進

手段

お預かりした大切な税金である以上
事業実施にあたっては、区民の皆様
のご意見も取り入れながら、単年度
ごとに収支や効果を検証します

その検証結果に基づいて、新年度の
予算や事業を計画し、実行に移すと
いうサイクルを、毎年度確実に実践
していきます



政策対象

農林漁業

数値目標

農地現状保全

予算

約30億円

手段

江戸川区の農地は、
防災・環境・生活の潤いなどに
貴重な役割を果たしてきた

これ以上の農地の減少を抑えるため
に必要な対策を取る

学校改築や公共施設再編整備の適正
な見直しを図る